

登録コード	HM102100	開講年度	2026			
授業題目	神経解剖学特論				担当教員	福島 菜奈恵 他
英文授業名	Neuroanatomy				副担当	一之瀬 優子
単位数	3	講義期間	不定期	曜日・時限	集中・不定期	対象学生
講義室			授業形態	講義	備考	
信大コンピテンシー	非該当					
(1)授業の達成目標/Course objectives	ディプロマポリシー・授業で得られる「学位授与の方針」要素				⇔	(授業の達成目標)
	2026HM医学分野加, 2025HM医学分野加, 2024HM医学分野加, 2023HM医学分野加					
	【専攻】医学または保健学の研究に対する世界標準の専門分野における深い知識・卓越した技能				⇔	神経系の構造と機能について説明できるようになる。
(2)詳細 /Detailed information	中枢神経系および末梢神経系の解剖学的基礎知識を修得し、複雑な構造と機能を有する神経系について理解することを目的とする。					
(3)授業の概要 /Overview of course	中枢神経系および末梢神経系について、機能と密接に関連する解剖学的構造について学ぶ。中枢神経系では脳と脊髄の構造と機能について、また、末梢神経系では脳神経・脊髄神経、および自律神経（交感神経・副交感神経）の種類と構造および機能について学ぶ。さらに、機能の基盤になっている神経回路網（運動系・感覚系・大脳辺縁系）について学ぶ。					
(4)授業計画 /Course plan	1. 脳（終脳・間脳・中脳・橋・延髄・小脳）の構造と機能（第1回～第6回） 2. 脊髄および脊髄神経の構造と機能（第7回～第9回） 3. 脳神経の種類と機能（第10回～第13回） 4. 自律神経（交感神経・副交感神経）の構造と機能（第14回～第15回） 5. 運動系（第16回～第17回） 6. 感覚系（体性感覚・視覚・聴覚・平衡覚・味覚・嗅覚）（第18回～第21回） 7. 大脳辺縁系（第22回～第23回）					
(5)成績評価の方法・基準 /Grading/evaluation method/evaluation criteria	成績評価の方法 毎回小テストを行う。合計を100点満点に換算し評価する。 成績評価の基準 90－100点：秀 80－89点：優 70－79点：良 60－69点：可					
(6)履修上の注意 ・事前事後学習 の内容・テキスト ・教材・参考 書/Notes/Prep and review work/Textbook(s)/ Reference work(s)	授業終了後に毎回小テストを行うので、しっかり授業に臨むこと。 テキスト・教材・参考書は指定しない。					
(7)質問,相談への 対応/Questions and requests for advice	講義のあとの時間帯などに直接質問してください。					
(8)授業の形式 /Course format	講義形式で行う。					